

リニアは夢の乗り物か？

ストップリニアニュース No.33

発行：2016. 7. 10 リニア新幹線を考える相模原連絡会 <http://sagamihara-g.mond.jp/>

リニア前提

の 相模原市広域交流拠点整備計画

(大規模再開発計画) に 膨大な市税投入!?

財政が苦しいのに
私たちの税金をこれに
使ってよいのでしょうか？
公共料金値上げ、市民
サービス置き去りです。

皆さんの意見をどしどし市に届けましょう!

■パブリックコメント期間:

6月15日(水)～7月22日(金) <必着>

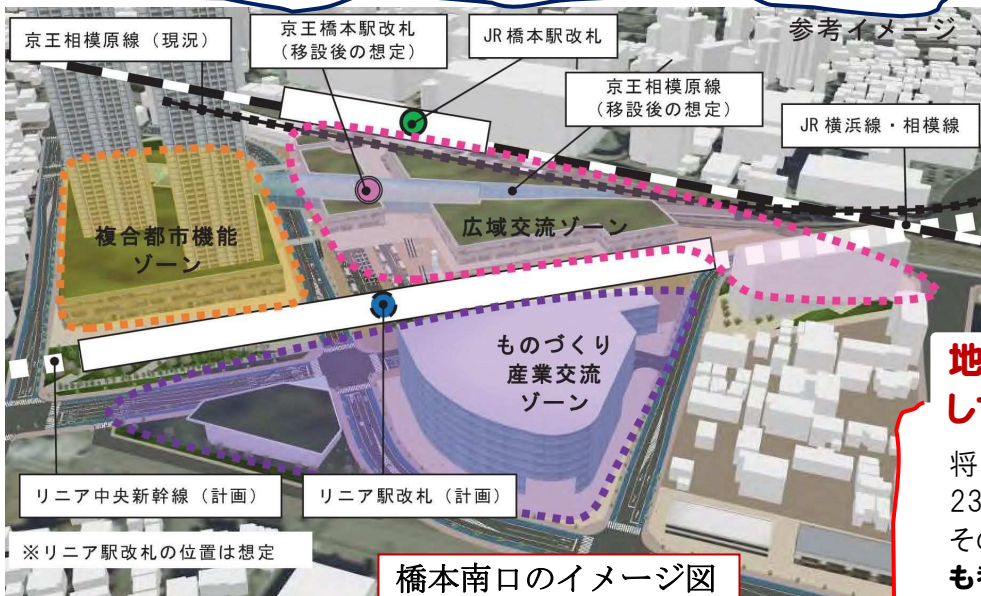
区役所、公民館、図書館に資料有り、郵送・FAX・メールで7/22必着

1時間5本停車説は架空の数字

リニアの構造は東海道新幹線と全く違い、1時間に2本以上各駅停車を走らせるのは非常に無理があります。しかし市は「企業が橋本に来たくなるようなまちづくりを進めればリニアも5本止まる」と説明。これでは無責任と言われても仕方ないでしょう。

住民意見は...

2月の地元説明会では「計画ありきで一方向的だ」「1時間1本しか止まらないリニアのために立ち退きは納得いかない」「リニアも再開発も白紙撤回してほしい」「経済効果は不明だ」「これ以上緑をなくさないで」などの意見が出ました。



地震災害対策をおろそかにして新たなビル群

将来、市の公共の建物は年間230億円も補修費がかかります。その他道路や橋も。大地震のことも考えれば再開発に税金を使っている場合でしょうか？

民間企業の進出次第 なのでお金の上限は不明

市は「総事業費の予算は出せない」と言います。今までの調査費ですでに13億円。その上、当面のリニア関連で12億円の予算がつき、すでに25億円もの税金投入は決まりました。「まちづくり」と称してどんどん増額していくでしょう。全体の予算も示せず計画をきめるなんて一般社会では通用しません。



相模原駅北側、相模原補給廠返還地の再開発イメージ図

「リニアに国の資金投入(3兆円)」の撤回を!

政府とJR東海に申し入れ

「リニア沿線住民ネットワーク」

政府は5/25、リニア名古屋～大阪開業を前倒しするため、JR東海に対し財政投融资活用による財政支援方針を表明、JR東海は「大変ありがたい」と歓迎し受け入れに前向きです。しかし、**国はリニア事業計画に対する認可に当たって、JR東海の「自社資金による建設」「国の財政支援は受けない」と言うことが前提だったはずであり、十分な国会審議を経ず認可のハンコを押してしまったのです。**「国民からは税金を搾り取り、大企業に助け船を出す。許せない」という怒りの声があります。リニア新幹線沿線住民ネットワークは、国に対してこの財政投融资方針を撤回するよう強く求め、またJR東海柘植社長に対して財政投融资受け入れ方針を拒否するよう強く求めました。(各要請文はリニア相模原連絡会HPを参照ください)

リニアの工事は進んでいない

- ◇相原高校 生徒がいるから3年間は着工できない
JR東日本との折衝は難航
- ◇名古屋駅 地下に予想外の大量の水。工事は延期に
- ◇南アルプス 残土を運ぶ県道が大型トラックに耐えられない山道
拡幅工事か、ルート変更が必要
アルプスの山中への残土置き場問題や
大井川流域の減水問題で静岡県側と交渉中
- ◇岐阜県 リニアルートにウラン鉱床の可能性
放射能の高い土を掘り出す危険がある



いま知ましょう、リニアのこと。

リニア中央新幹線 学習会

リニアの工事で私たちの暮らし、環境はどうなる —「地生態学」から見たリニア新幹線—

7月30日(土) 午後2時より
ソレイユさがみ セミナールーム1にて
橋本駅北口徒歩3分 イオン橋本店 6F

環境地盤研究所
地盤解析室室長

徳竹 真人さん



●資料代 500円

主催：リニア新幹線を考える相模原連絡会
共催：教育と緑ある橋本の町づくりを考える会
リニア新幹線沿線住民ネットワーク

連絡先：浅賀 090-4378-9257
桜井 042-773-7064

お願い

★活動はみなさまのカンパで維持しています、ぜひご協力をお願いします。
郵便振替口座：00240-7-71305 口座名：リニア新幹線を考える相模原連絡会

発行者：代表 浅賀きみ江 相模原市緑区東橋本2-6-2 TEL:090-4378-9257